



WIN・ワールドワイド・サーベイ2020
「コロナウイルスと今後：予防接種、旅行」
32か国グローバル調査



調査結果

2020年12月28日
株式会社 日本リサーチセンター



◆「WWS(WIN Worldwide Survey)」レポート

株式会社日本リサーチセンター（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 鈴木稲博）が加盟しているWIN（Worldwide Independent Network Of Market Research）では、2020年10月から12月にかけて世界32カ国の18歳以上の個人を対象に国際世論調査「WINワールドワイド・サーベイ」を実施しました。この度、その調査結果がリリースされましたので、日本版レポートを発表いたします。ご高覧いただければ幸いです。

注1：比率（％）は、各国の人口に比例した重みを付けて集計を行っています（ウエイト集計）

注2：比率（％）は、四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないところもあります

「WIN・ワールドワイド・サーベイ」は、社会やビジネスに関連するトピックについての人々の考え・期待・懸念等を把握する目的で、毎年実施される調査です。

◆WIN（Worldwide Independent Network Of Market Research）

2007年に設立された、独立系調査会社のネットワークです。
現在世界のおよそ40カ国でメンバーを持ち、世界の多くの国で世論調査や市場調査を実施しています。

◆株式会社日本リサーチセンター（NRC）

1960年に設立された民間の調査研究機関です。
民間企業、官公庁からの受託調査・研究及び自主企画調査を国内外問わず実施しています。
WINの設立に参加し、日本で唯一の代表として加盟しています。

1) 新型コロナウイルスのワクチンが一般的に入手可能になったら、予防接種を受けるかどうか聞いたところ、『予防接種をする(計)』(「絶対に予防接種する」+「多分予防接種する」)の32か国合計は71%。

- 『予防接種をする(計)』と答えた割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国はベトナム、インド、中国で、いずれも90%を超える。一方、下位4カ国は、セルビア、クロアチア、フランス、レバノンで、いずれも5割未満。
- 日本は67%で32か国中21位。

2) 新型コロナウイルスのパンデミック(世界的な大流行)に関して、危機に対する本国政府の対応の仕方を『良い(計)』(「とても良い」+「良い」)と答えた割合は、32か国合計で52%。

- 『良い(計)』の大きい順に並べてみると、上位3カ国はベトナム、中国、インド。一方下位4カ国は、ポーランド、スペイン、チリ、レバノン。
- 日本では、『良い(計)』と評価する人の割合は3割にとどまり、32か国中25位。

3) 新型コロナウイルスのパンデミック(世界的な大流行)に関して、自国の医療体制の対応能力を『良い(計)』(「とても良い」+「良い」)と答えた割合は、32か国合計で58%。

- 『良い(計)』の大きい順に並べてみると、上位3カ国は中国、ベトナム、デンマークの順で、いずれも9割を超える。一方、下位3カ国はポーランド、エクアドル、ペルーの順で、いずれも『良い(計)』と答えた人の割合が3割未満。
- 日本は、『良い(計)』が61%で合計と同程度、32か国中16位。

4) 2021年に観光目的で海外に旅行する可能性がどのくらいあるか聞いたところ、32カ国合計では、『可能性はある（計）』（「可能性はかなりある」+「可能性はややある」）が29%と少数派。

- 『可能性はある（計）』と回答した人の割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国はインド、スロベニア、ナイジェリアの順で、いずれも5割を超える。一方、下位3カ国は、中国、日本、アルゼンチン。
- 日本は、『可能性はある（計）』が12%で、アルゼンチンと同率の32カ国中30位。
- コロナ禍前まで日本への観光旅行客の多かった中国（32位）・韓国（28位）も下位にとどまっている。

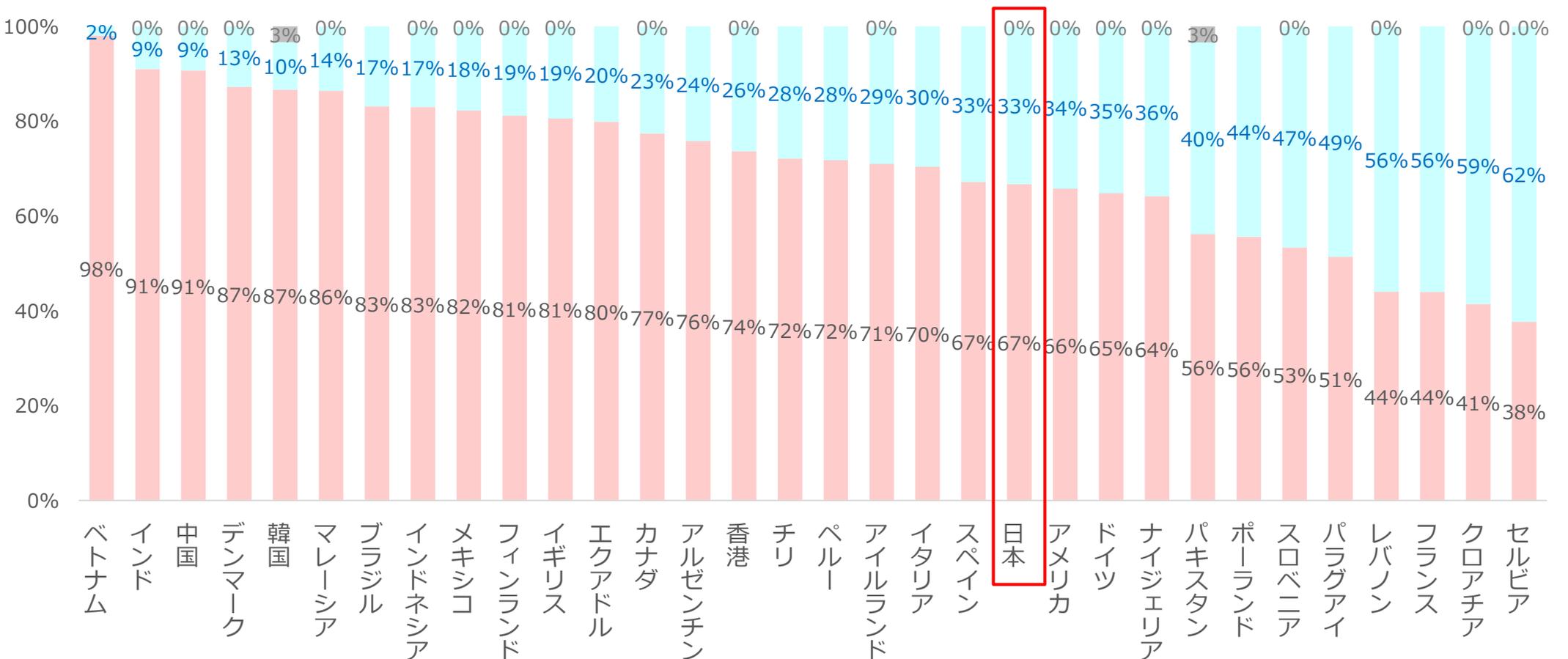
5) 2021年にビジネス目的の海外出張・視察をする『可能性はある（計）』（「可能性はかなりある」+「可能性はややある」）と回答した人は、32カ国合計で17%。

- 『可能性はある（計）』と回答した人の割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国はインド、ナイジェリア、レバノンの順。一方、下位6カ国は韓国、中国、アイルランド、アルゼンチン、フィンランド、日本。
- 日本は、『可能性はある（計）』が7%にとどまり、32カ国中27位。

- 新型コロナウイルスのワクチンが一般的に入手可能になったら、予防接種を受けるかどうか聞いたところ、『予防接種をする(計)』（「絶対に予防接種する」+「多分予防接種する」）の32か国合計は71%。
- 『予防接種をする(計)』と答えた割合の大きい順に並べてみると、上位3か国はベトナム、インド、中国の順で、いずれも9割を超える。一方、下位4か国は、セルビア、クロアチア、フランス、レバノンで、いずれも5割未滿。
- 日本は67%で32か国中21位。

■ 新型コロナウイルスのワクチンが一般的に入手可能になったら、予防接種を受けますか？（単数回答）

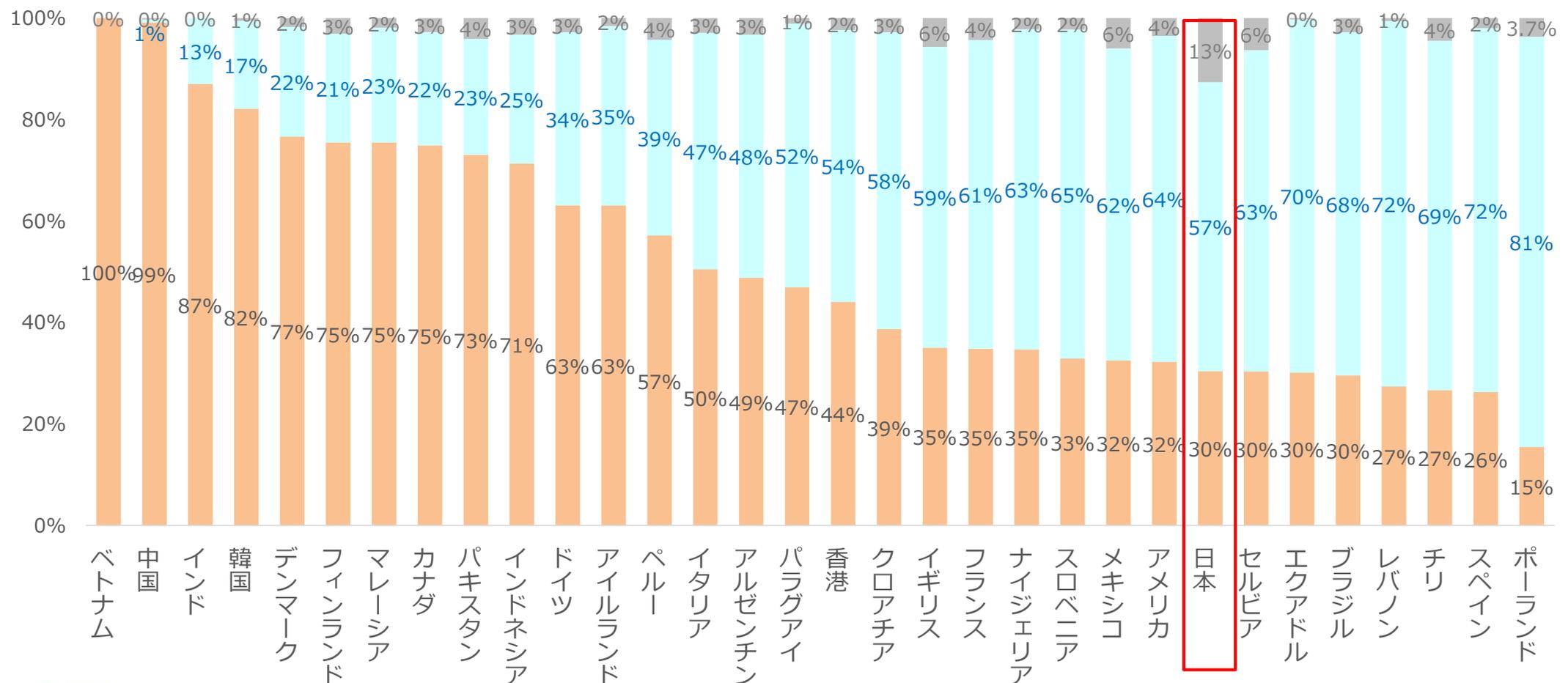
「絶対に予防接種する」+「多分予防接種する」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）※32か国合計:71%



- 新型コロナウイルスのパンデミック（世界的な大流行）に関して、危機に対する自国政府の対応の仕方を『良い（計）』（「とても良い」+「良い」）と答えた割合は、32か国合計で52%。
- 『良い（計）』の大きい順に並べてみると、上位3か国はベトナム、中国、インド。一方下位4か国は、ポーランド、スペイン、チリ、レバノン。
- 日本では、危機に対する政府の対応について、『良い（計）』と評価する人の割合は3割にとどまり、32か国中25位。

■ 新型コロナウイルスのパンデミック（世界的な大流行）に関し、あなたの考えをお知らせください。＜危機に対する自国政府の対応の仕方＞（単数回答）

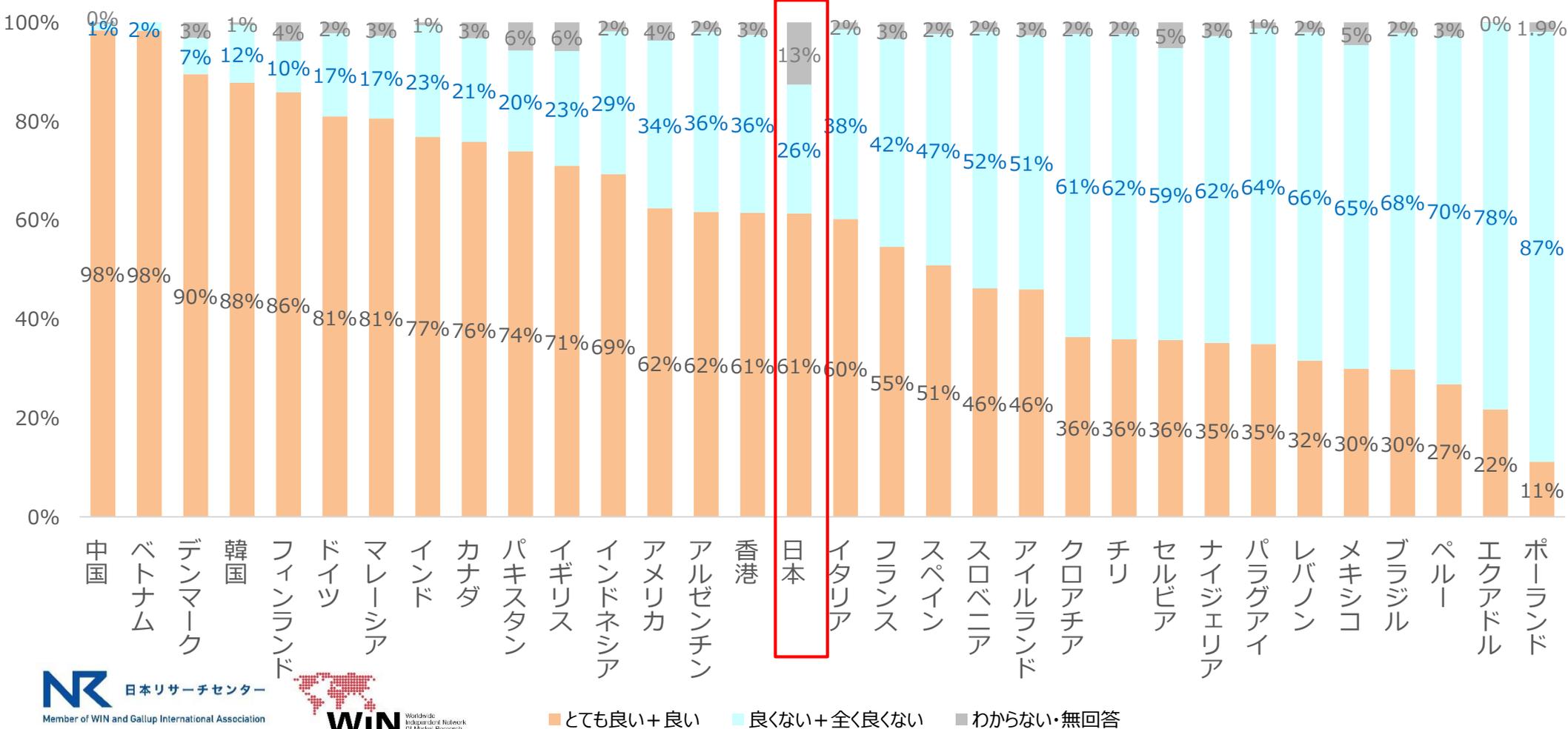
「とても良い」+「良い」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）※32か国合計：52%



- 新型コロナウイルスのパンデミック（世界的な大流行）に関して、自国の医療体制の対応能力を『良い（計）』（「とても良い」+「良い」）と答えた割合は、32か国合計で58%。
- 『良い（計）』の大きい順に並べてみると、上位3か国は中国、ベトナム、デンマークの順で、いずれも9割を超える。一方、下位3か国はポーランド、エクアドル、ペルーの順で、いずれも『良い（計）』と答えた人の割合が3割未満。
- 日本は、『良い（計）』が61%で合計と同程度、32か国中16位。

■ 新型コロナウイルスのパンデミック（世界的な大流行）に関し、あなたの考えをお知らせください。＜自国の医療体制の対応能力＞（単数回答）

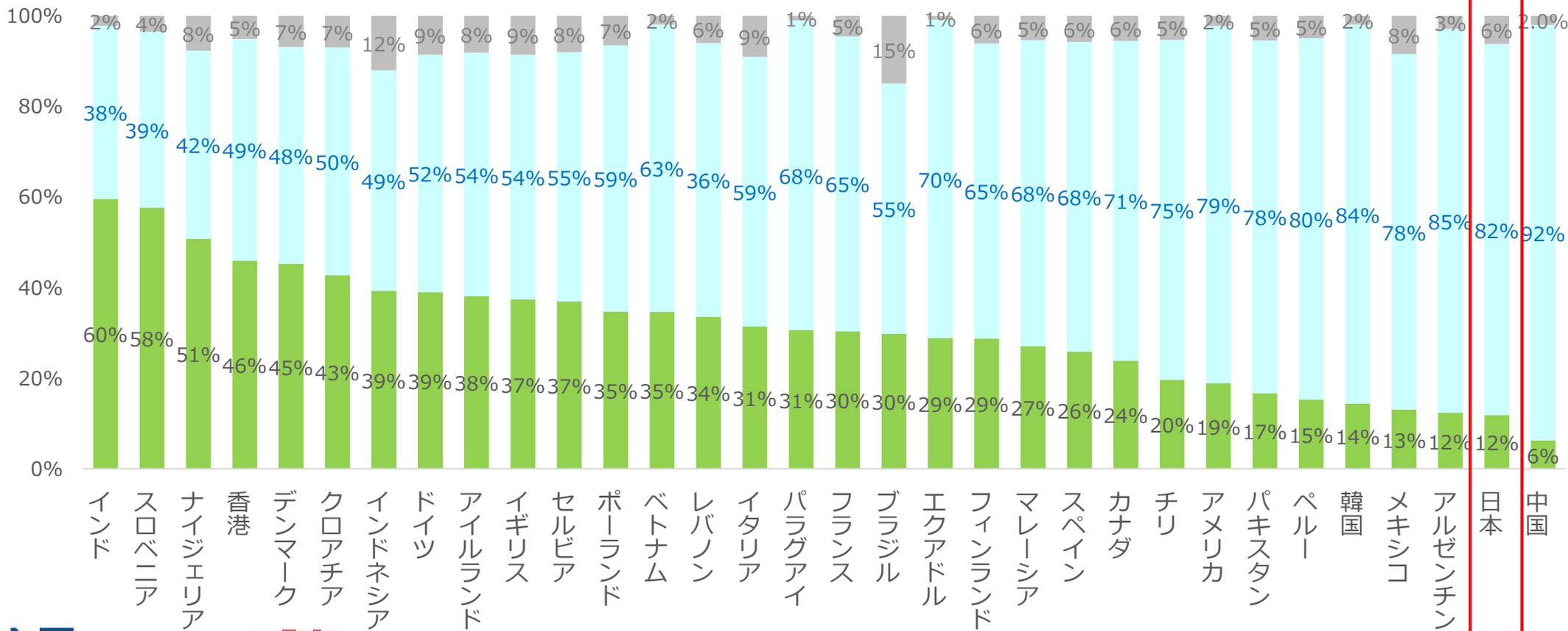
「とても良い」+「良い」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え） ※32か国合計：58%



- 2021年に観光目的で海外に旅行する可能性がどのくらいあるか聞いたところ、32カ国合計では、『可能性はある（計）』（「可能性はかなりある」+「可能性はややある」）が29%と少数派。
- 2021年に観光目的の海外旅行をする『可能性はある（計）』と回答した人の割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国はインド、スロベニア、ナイジェリアの順で、いずれも5割を超える。一方、下位3カ国は、中国、日本、アルゼンチン。
- 日本は、『可能性はある（計）』が12%で、アルゼンチンと同率の32カ国中30位。
- コロナ禍前まで日本への観光旅行客の多かった中国（32位）・韓国（28位）も下位にとどまっている。

■ 2021年にご自身が海外に旅行する可能性はどのくらいあると思いますか。＜観光目的の海外旅行＞（単数回答）

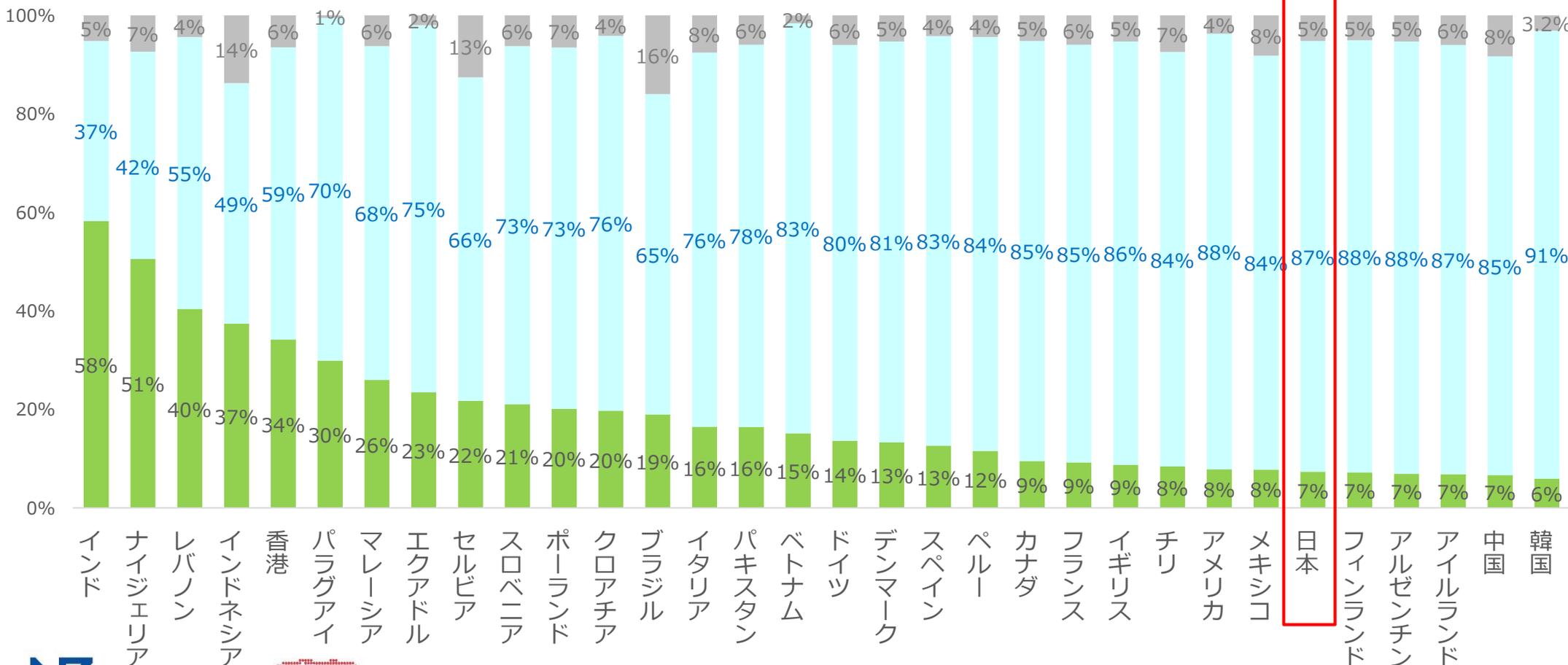
「可能性はかなりある」+「可能性はややある」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）※32か国合計29%



- 2021年にビジネス目的の海外出張・視察をする『可能性はある（計）』（「可能性はかなりある」+「可能性はややある」）と回答した人は、32カ国合計で17%。
- 『可能性はある（計）』と回答した人の割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国はインド、ナイジェリア、レバノンの順。一方、下位6カ国は韓国、中国、アイルランド、アルゼンチン、フィンランド、日本。
- 日本は、『可能性はある（計）』が7%にとどまり、32カ国中27位。

■ 2021年にご自身が海外に旅行する可能性はどのくらいあると思いますか。＜ビジネス目的の海外出張・視察＞（単数回答）

「可能性はかなりある」+「可能性はややある」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え） ※32か国合計17%



- 32カ国の内訳と各国の調査手法およびサンプルサイズ

調査対象：18歳以上の個人
 実施期間：2020年10月～12月

地域	国	手法	サンプルサイズ
アジア	日本	CAWI	1,137
	インド	CAWI	500
	インドネシア	CAWI	1,000
	パキスタン	CATI	1,103
	ベトナム	TAPI	600
	マレーシア	CAWI	500
	韓国	F2F	1,500
	香港	CAWI	509
	中国	CAWI	1,000
北米	アメリカ合衆国	CAWI	800
	カナダ	CAWI	1,000
中南米	アルゼンチン	CAWI	1,016
	エクアドル	CATI	700
	チリ	CAWI	1,000
	パラグアイ	CATI	500
	ブラジル	CAWI	1,120
	ペルー	CAWI	1,210
	メキシコ	CAWI	500

地域	国	手法	サンプルサイズ
中東	レバノン	CATI	500
アフリカ	ナイジェリア	F2F	1,000
欧州	アイルランド	CAWI	1,001
	イギリス	CAWI	1,000
	イタリア	CAWI	1,000
	クロアチア	CAWI	520
	スペイン	CAWI	1,006
	スロベニア	CAWI	798
	セルビア	CAWI	500
	デンマーク	CAWI	500
	ドイツ	CAWI	1,000
	フィンランド	CAWI	651
	フランス	CAWI	1,000
	ポーランド	CAWI	587

32カ国合計サンプル数(ノンウェイト) 26,758

- 日本の調査仕様および属性別調査サンプルサイズ

調査方法：インターネット調査
 調査対象：全国の18～79歳男女個人
 実施期間：2020年11月6日～9日

日本	属性	サンプルサイズ
性別	男性	561
	女性	576
年代別	18-29歳	176
	30-39歳	181
	40-49歳	219
	50-59歳	189
	60-79歳	372
性年代別	男性18-29歳	88
	男性30-39歳	92
	男性40-49歳	112
	男性50-59歳	94
	男性60-79歳	175
	女性18-29歳	88
	女性30-39歳	89
	女性40-49歳	107
	女性50-59歳	95
	女性60-79歳	197

CATI (Computer-Assisted Telephone Interview): コンピュータ使用・電話調査

CAWI (Computer-Assisted Web Interview): インターネット調査

TAPI (Tablet Assisted Personal Interview): タブレット使用・面接調査

F2F (Face-to-Face Personal Interview): 面接調査

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：(株) 日本リサーチセンター広報室

WIN・ワールドワイド・サーベイ2020担当

メール：information@nrc.co.jp

本リリースの引用・掲載の際は、必ず「日本リサーチセンター／WIN（Worldwide Independent Network Of Market Research）調べ」とクレジットを明記してください。

調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットを掲載してください。